

**塾長の独り言** NO43 H18.3.18

「憤りが有るか、無いか」

～～～WBCの結果は、憤りがあるか、無いかの差では？～～～

WBC、ワールドベースボール・クラシック  
日本チームはまたもや、韓国に負けてしまった。  
とっても残念です。  
イチローの怒り。  
「人生最大の屈辱の日」  
韓国には負けて欲しくなかった。

試合後のインタビューで、アナウンサーがイチローに聞いてました。  
「韓国にあって日本にないものは何でしょうかね？」  
「…無いと思う……」

私、個人的には、その日、一日、気分が悪かったです。  
日本チーム、いや、今の日本人に足りないものは、何か？  
それは、「憤り」ではないでしょうか？

何故、悔しがらないのか。  
もっと怒りをぶつけないのか。  
自分の不甲斐なさに。  
オリンピックでも同じ。  
まったくいい子になった日本人。

憤り。  
誰に……自分に。  
自分の不甲斐なさに。  
日本の代表として参加しているのだから。  
多くの援助、応援、そして仲間、申し訳ないと感じないのか？

日本人には、  
「自噴」そして「公憤」  
が無くなったと、感じるのは私だけだろうか。

自分自身を見つめ、奮起するには。  
もっと成長するには。  
今、一番必要なのではないだろうか。  
「憤り」それが未来の自分を創る。  
そう信じます。  
悔しかった一日本人の独り言です。